

有馬記念館年報 第 10 号

令和 5 (2023) 年度

令和 6 年 8 月
公益財団法人有馬記念館保存会

ごあいさつ

有馬記念館は、昭和 34 年（1959）の久留米市制 70 周年を記念しまして、石橋正二郎氏（株式会社ブリヂストン社長・当時）より施設を寄贈いただき、昭和 35 年（1960）の開館以降、久留米の郷土資料館として親しまれてきました。

その後、久留米市制 120 周年と石橋正二郎氏生誕 120 周年を記念しまして、平成 21 年度（2009）に耐震補強やバリアフリー等の大規模改修工事を行ったうえで、平成 22 年（2010）11 月 28 日にリニューアル・オープンしました。

以来、特別展や企画展などの数々の展示会を開催し、大名有馬家や久留米藩ゆかりの歴史資料・美術工芸品を公開してまいりました。

令和 5 年度（2023）は、平常展と企画展を開催しました。平常展は令和 4 年度（2022）に引き続き、大名有馬家の格式や足跡、久留米城下町の人々の暮らしなどを紹介しました。また、有馬家所蔵の人形や調度を並べたひな壇を 4 年ぶりに公開しました。企画展では、有馬家に仕えた御用絵師・三谷家に焦点を当て、関連資料の中から故事人物画を紹介しました。

また、令和 5 年度はリニューアル・オープン以降 14 年目を迎え、来館者が 10 万人を超えました。今後も、郷土資料の収集及び調査、公開を進め、久留米の歴史文化の周知普及のため、展示を中心に事業を進めてまいります。

最後になりましたが、平成 27 年度に年報を創刊し、このたび第 10 号を発行することとなりました。当館の活動を知っていただき、今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年 8 月 31 日

公益財団法人有馬記念館保存会
会長 廣松 和美

目次

| | |
|---------------------|---|
| I 有馬記念館の概要 | 1 |
| 1. 施設の設置 | 1 |
| 2. 施設の管理 | 1 |
| 3. 施設の概要 | 1 |
| 4. 運営 | 2 |
| 5. 予算 | 3 |
| 6. 開館時間 | 3 |
| 7. 入館料 | 3 |
| II 令和5年度事業の概要 | 4 |
| 1. 展示 | 4 |
| 2. 広報 | 6 |
| 3. 教育普及 | 6 |
| 4. 収蔵資料の活用状況 | 7 |
| 5. 入館者数 | 7 |

I. 有馬記念館の概要

1. 施設の設置

有馬記念館は、昭和 34 年の久留米市制 70 周年を記念して、昭和 35 年に郷土資料の調査・研究を目的に、当時の株式会社ブリヂストン社長・石橋正二郎氏より寄贈されたものである。その後、久留米市制 120 周年及び石橋正二郎氏生誕 120 年にあたる平成 21 年度より改修工事を行い、翌平成 22 年 11 月にリニューアル・オープンした。

2. 施設の管理

公益財団法人有馬記念館保存会事務局（久留米市市民文化部文化財保護課内）

※有馬記念館と東郷記念館の維持管理、郷土資料の一般公開展示にあたることを目的として、昭和 38 年 7 月 1 日、財団法人有馬記念館保存会を設立。

その後、福岡県知事より公益財団法人の認定を受け、平成 24 年 4 月 1 日より公益財団法人に移行した。

なお、定款に定める事業内容は次のとおりである。

- (1) 郷土資料の公開展示
- (2) 郷土資料に関する史料の収集及び調査研究
- (3) 郷土資料の保存管理
- (4) 有馬記念館及び東郷記念館の維持管理
- (5) その他目的を達成するために必要な事業

3. 施設の概要

所在地 福岡県久留米市篠山町 444 番地

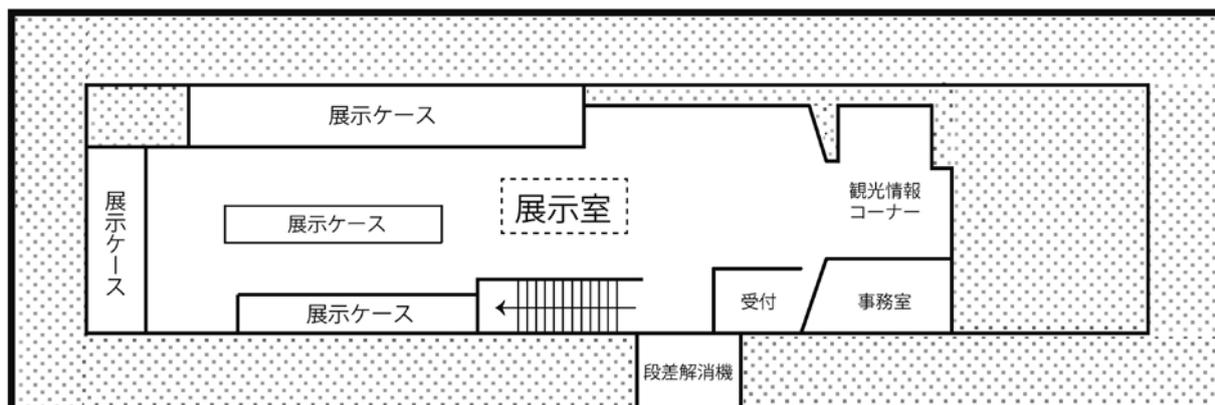
建築面積 492.9㎡

構造 鉄筋コンクリート造 2階建

竣工 昭和 35 年 3 月 28 日（平成 22 年度有馬記念館内外部改修・耐震改修工事实施）



有馬記念館 外観



有馬記念館展示室（2階）平面図

4. 運営

公益財団法人有馬記念館保存会

| 役員名 | 氏名 | 所属 |
|------|-------|----------------------|
| 会長 | 竹村 政高 | 久留米市市民文化部長 |
| 副会長 | 本村 康人 | 久留米商工会議所会頭 |
| 常務理事 | 古賀 裕二 | 久留米市市民文化部次長 |
| 理事 | 山田 茂人 | 篠山神社宮司 |
| 理事 | 永田 見生 | 久留米大学理事長 |
| 理事 | 澤田 裕介 | 株式会社ブリヂストン九州生産部門総務部長 |
| 監事 | 荒木 智裕 | 株式会社福岡銀行執行役員・県南地区本部長 |
| 監事 | 白石 浩之 | 久留米市会計管理者 |

| | | |
|-----|-------|------------------------------|
| 評議員 | 橋本 政孝 | 久留米市副市長 |
| 評議員 | 樋口 一成 | 久留米郷土研究会代表 |
| 評議員 | 河北 宣正 | 篠山神社総代 |
| 評議員 | 木下 昇 | 公益財団法人久留米観光コンベンション国際交流協会常務理事 |
| 評議員 | 田中 広幸 | 株式会社ブリヂストン九州生産部門総務部総務課長 |

事務局

| 職名 | 氏名 | 所属 |
|-------|--------|--------------------|
| 事務局長 | 井上 英俊 | 久留米市市民文化部文化財保護課 課長 |
| 事務局次長 | 甲斐田 邦彦 | 同 課長補佐 |
| 書記 | 岡崎 明美 | 同 事務主査 |
| 書記 | 穴井 綾香 | 同 事務主査 |
| 書記 | 大塚 麻理子 | 同 主任主事 |
| 書記 | 田村 貴子 | 同 主任主事 |
| 書記 | 村上 春海 | 同 主事 |

(令和6年3月31日現在)

5. 予算

経常収益計 15,447,150 円

経常費用計 15,413,129 円

6. 開館時間

開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週火曜日 (火曜日が祝祭日の場合はその翌平日)

年末年始・展示替期間

7. 入館料

- ・一般 210 円 (150 円) 高校生以下無料 ※ () 内は 15 名以上の団体料金
- ・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳の交付を受けている方及びその介護者 1 名は無料
- ・その他の減免制度あり

II. 令和5年度事業の概要

1. 展示

令和4年度に引き続き、大名有馬家の足跡と歴代藩主、久留米城下町の人々の暮らしに焦点をあてた平常展「大名有馬家と久留米城下町」を開催した。10月から1月にかけては、企画展「故事人物を訪ねる—久留米藩御用絵師の絵画からⅢ—」を開催した。

(1) 平常展「大名有馬家と久留米城下町」

会 期 《前期》 令和5年4月29日(土)～10月2日(月)

《後期》 令和6年1月27日(土)～4月8日(月)

内 容 大名有馬家の格式や徳川將軍家との繋がり、久留米城下町での人々の暮らしぶりなどを、書状や刀剣、婚礼道具、ひな調度といった有馬家ゆかりの資料や、発掘調査で発見された出土品などを通じて紹介した。会期を前期2期と後期の計3期に分け、展示の一部を入れ替えた。展示総数 272 点。



ポスター（前期）



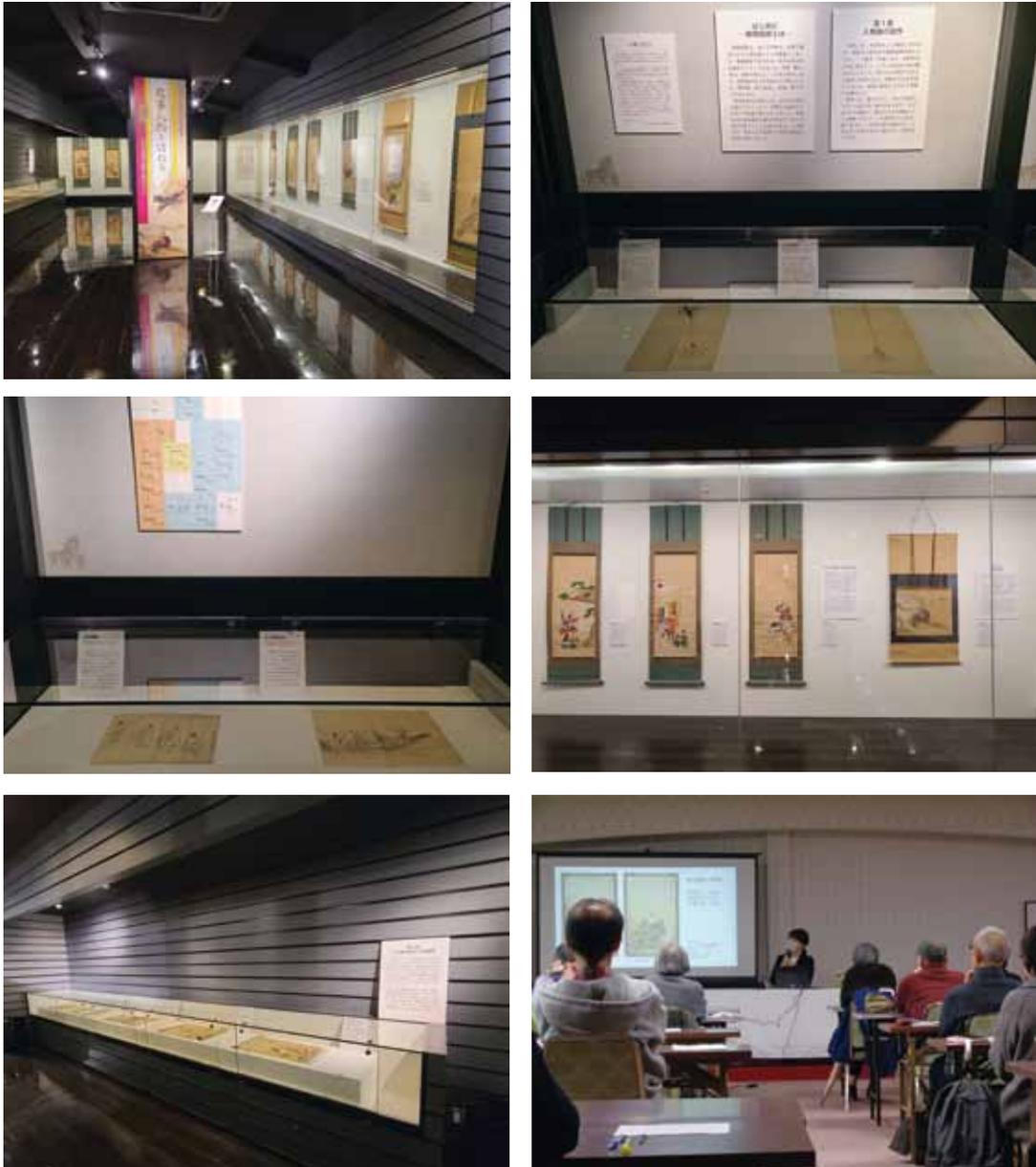
展示風景

(2) 企画展

「故事人物を訪ねる—久留米藩御用絵師の絵画からⅢ—」
会 期 令和5年10月21日(土)～令和6年1月15日(月)
内 容 企画展「花鳥画の世界—久留米藩御用絵師の絵画からⅠ—」(平成29年度開催)、「山水風景の旅—久留米藩御用絵師の絵画からⅡ—」(令和2年度開催)に続く、御用絵師三谷家の絵画の展覧会である。武士や宗教上の人物、中国の伝統的な画題としての人物など、三谷家の絵師たちが手掛けたさまざまな人物の姿を紹介した。展示総数21点。



ポスター



展示風景と関連イベント(美術史講座)の様子

2. 広報

(1) 広報活動

◆印刷物

年間スケジュールリーフレット

企画展のポスター・チラシの製作・配布（1回）

平常展のチラシ配布（1回）、有馬記念館案内リーフレット（英語版）配布（1回）

◆有馬記念館公式ホームページ、Facebook 及び久留米市ホームページ

企画展や関連イベントの案内、開館情報等を随時更新

(2) 報道記事

| 掲載月日 | 掲載紙等 | 内容 |
|-----------|----------|--------------------------------|
| 令和5年5月11日 | 読売新聞 朝刊 | 旧藩主有馬家の誓約書などを紹介 |
| 令和6年1月6日 | 読売新聞 朝刊 | 正月特別開館 (企画展「故事人物を訪ねる」含む)を紹介 |
| 令和6年2月24日 | 西日本新聞 朝刊 | 有馬記念館入館10万人達成 |

(3) 展示・イベント情報掲載

◆雑誌等

ぐらんざ ほとめき 月刊はかた

◆地方公共団体広報紙等

広報久留米 久留米市 LINE

◆Web等

美術情報 SNS「ぽたり」 EventBank PRTIMES PATW

3. 教育普及

◆団体見学受入れ

令和5年 5月 15日 金丸校区女性学級（20名）
12月 3日 久留米市視力障がい者協会（20名）
12月 10日 青木校区まちづくり振興会（10名）
12月 4日 久留米大学（30名）
令和6年 1月 12日 大川市生涯学習課（19名）
2月 26日 久留米市立篠山小学校（90名）
3月 22日 夢佐賀大学歴史探訪クラブ（20名）

4. 収蔵資料の活用状況

◆写真撮影、印刷物掲載、貸出

| 許可日 | 申請者 | 目的 | 内容 |
|--------------|------------------|--------------------------|-------------------------|
| 令和5年 5月8日 | 九州学生剣道連盟 | パンフレットに掲載 | 金梨地唐草に龍胆車紋 三つ巴紋時絵太刀拵 |
| 5月9日 | (株) クリエイティブネクサス | テレビ放映で使用 | 中扨従御徒土略系図五、 有馬豊氏像 |
| 7月2日 | 江戸千家久留米不白会 | 茶会にて展示 | 古田織部書状 |
| 7月10日 | 個人 | 調査研究 | 日誌廿四、日誌廿五 |
| 7月28日 | (株) NHK エンタープライズ | テレビ放映及びストーリー ミング配信で使用 | 有馬則頼肖像 |
| 10月11日 | 月刊九州王国編集室 | 雑誌に掲載 | 拾磯算法、有馬頼僮肖像 |
| 11月24日 | (一社) 東京福岡県人会 | 会報誌に掲載 | 有馬頼寧写真 |
| 令和6年 1月9日 | 白杵市教育委員会 | 企画展に係る展示物や 広報物に掲載 | 姫様御入輿行列絵巻 |
| 3月31日 | 個人 | 調査研究 | 三つ折れ人形 |

5. 入館者数

(1) 令和5年度 入館者数(展示会別)

| 展示会名 | 開館 日数 | 入館者数(人) | | |
|--|----------|---------|-----|-------|
| | | 有料 | 無料 | 合計 |
| 令和4年度第1回企画展「久留米藩と村の人々」 会期：令和5年1月28日～4月16日 | 14 | 153 | 38 | 191 |
| 令和5年度平常展「大名有馬家と久留米城下町」 会期：令和5年4月29日～令和6年4月8日 | 189 | 1,880 | 615 | 2,495 |
| 令和5年度第1回企画展「故事人物を訪ねるー久留米 藩御用絵師の絵画からⅢー」 会期：令和5年10月21日～令和6年1月15日 | 71 | 922 | 278 | 1,200 |
| 第1回美術史講座「久留米藩の御用絵師・三谷家を知る」 講師：有馬記念館学芸員 村上春海 開催日：令和5年11月18日 | (1) | — | — | (18) |
| 第2回美術史講座「地方の御用絵師が担った役割」 講師：九州歴史資料館学芸員 日野綾子氏 開催日：令和5年12月16日 | (1) | — | — | (20) |

(2) リニューアル・オープン～令和5年度 入館者数（年度別）

| 年度 | H22（※1） | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 |
|-------------|---------|-------------------------|-------------------------|----------------|-------|-------|
| 入館者数 （人） | 4,375 | 11,264 | 28,148 | 5,605 | 5,388 | 6,578 |
| 展示会数 | 企画展 2 | 特別展 1 企画展 3 平常展 3 | 特別展 1 企画展 1 平常展 3 | 企画展 2 平常展 2 | 企画展 3 | 企画展 4 |

| 年度 | H28 | H29 | H30 | R1（※2） | R2（※3） | R3（※4） |
|-------------|----------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| 入館者数 （人） | 8,846 | 6,116 | 6,252 | 3,401 | 3,364 | 4,357 |
| 展示会数 | 特別展 1 企画展 3 | 企画展 4 | 企画展 3 | 企画展 3 | 企画展 3 | 企画展 3 |

| 年度 | R4 | R5 |
|-------------|----------------|----------------|
| 入館者数 （人） | 3,529 | 3,886 |
| 展示会数 | 企画展 1 平常展 1 | 企画展 1 平常展 1 |

※1 11月28日リニューアル・オープン以降

※2 3月7日～31日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

※3 4月1日～5月31日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

※4 5月12日～6月20日及び8月21日～9月30日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館

(3) 来館者数 10万人達成

平成22年度のリニューアルオープンから14年目を迎え、令和6年2月には、リニューアルオープン後の入館者が10万人を超えた。令和6年2月17日に10万人達成の来館者をお迎えし、有馬記念館にて記念式典をとりおこなった。

(4) 事業協賛

久留米城跡や近隣で開催される、篠山城跡鈴虫まつり（8月）やBS通りさくらまつり音楽祭（3月）等のイベントと連携をとることにより、来館者数の増加と施設の周知を図った。また、状況に応じて開館時間の延長や入館料を無料にするなどの取り組みを行った。鈴虫まつりでは20時まで開館時間を延長し、107名が入館された。

有馬記念館年報 第 10 号

令和 5 (2023) 年度

令和 6 年 8 月 31 日

発 行 公益財団法人有馬記念館保存会

福岡県久留米市篠山町 444

印 刷 香和印刷株式会社



公式ホームページ



公式 Facebook
